

試験では、エスキスが終了し、1時間で記述を書いた後に、3時間で作図しなければならない。

14:00～17:00までの3時間で確実に作図が終了するための方法は、「2章 3時間スピード作図法」に記載しているので、そちらを参照下さい。ここでは、H28予測課題2を参考に、実際の作図と時間経過が「こんな感じと知って頂くために、作図の最初から終了までの経過(流れと時間)について、図面の写真とコメントを列記した。どの時間まで、どの程度の作図を終了させるかを見ながら理解して頂きたい。

何度も書いているが、1級建築士の製図試験は、「時間との勝負の試験」と言える。不合格となる大部分の方の意見として、「時間がなかった」と言う回答が大多数を占めるので、再度、作図スピードの重要性を認識頂き、3時間で作図を終了するように自分の書き方を掴んで頂きたい。

なお、時間については、エスキス11:00～13:00、記述13:00～14:00、その後に作図を14:00～17:00完了時間とし、その作図段階の写真と所要時間及びコメントを記載する。

① 配布資料 (14:00スタート)

試験用紙は、右のような1階平面図兼配置図、2階平面図、3階平面図、断面図、面積表が指定された状態で配布される。

1階平面図兼配置図は、左の上か、下かのどちらかの指定となる(敷地が枠取りされているので間違えることはない)。

面積表は、1階、2階、3階の計算式を書く場所があり、右にその合計面積を書くようになっている。

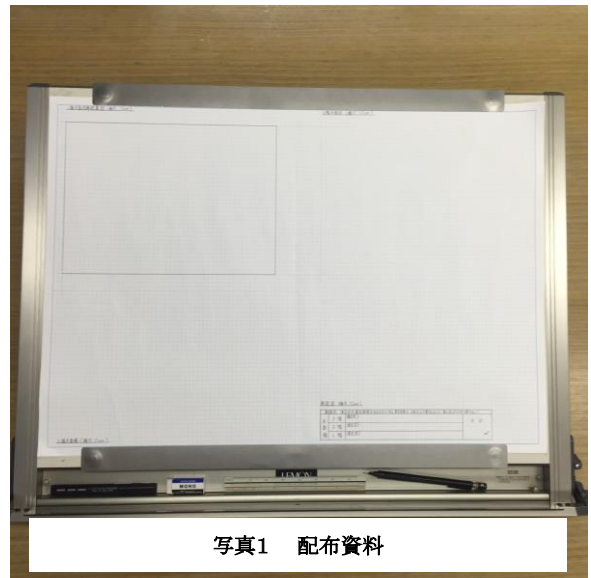


写真1 配布資料

② 面積表の完成 (14:00～14:05)

試験同時と共に、面積表を5分で完成させる。面積表は、1/400エスキス終了段階で正しく計算しておく。5分以内に完了するので、第一に面積表が終了したという安心感が持てる。また、最初を書くことで間違いを起ししがたい一面もある。

作図に入ったら、1/400エスキスの内容は基本変えないようにする。ここで、変更等があると、全体のプラン、面積など様々なところに悪影響が出てくるので、作図に入ったらひたすら書く、そのために1/400エスキスはしっかり終了させることが重要である。



写真2 面積表の完成

③ 通芯と寸法の完成 (14:05~14:15)

通芯と寸法を10分で完成させる。

1階の通芯を書き、その通芯を延長させて2階と3階の通芯も同時に仕上げる。3階が終了した段階で、断面図の通芯も完成させる。

この通芯は、捨て線であるが、それなりの濃さできちんと書いた方が、その後の柱、壁などを書く場合、間違いがなく綺麗に書くことができる。

その後、各図の寸法を記載する。この寸法を間違えると、その段階でランクIVとなるが、初期段階で何も書いていない状況であれば、間違えようがない。従って、この段階で全ての寸法を書き終えた方が良い。

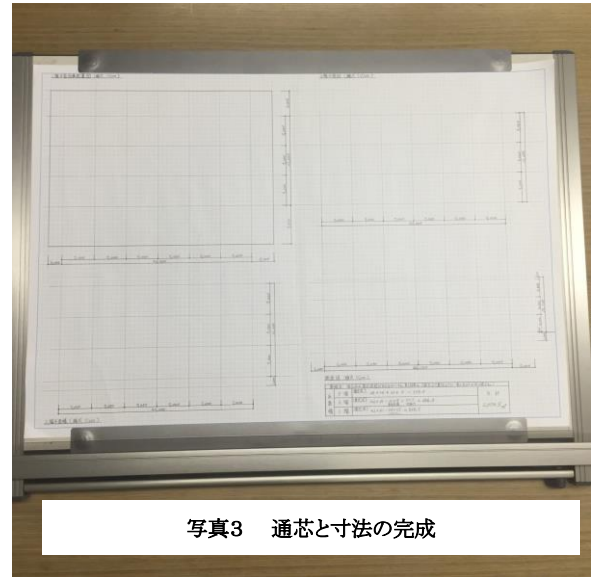


写真3 通芯と寸法の完成

④ 柱の完成 (14:15~14:20)

1階、2階、3階の全ての柱を5分で書く。

柱はテンプレートを使って、平行定規の左から右へずらしながら、写真4であれば、1階と3階の一番上の柱全てを書き上げる。その後、平行定規を下げて、2段目の柱と、順次書いていく。

テンプレートを利用して0.5mmシャープペンで柱(四角)を書くと、意外とシャープペンの芯がポキポキ折れる。ここは、0.9mmシャープペンに変えて、1回(2重廻し書きはしない)でしっかり書き上げる。この柱が他の壁などよりも濃く太く書いていると、図面全体に濃淡ができて図面印象度が上がる。

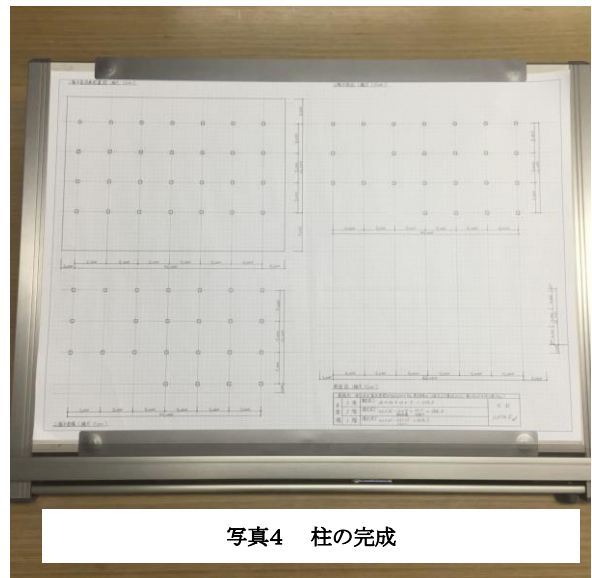


写真4 柱の完成

⑤ 階段とEVの完成 (14:20~14:35)

1階、2階、3階の階段とEVを15分で完成させる。

毎年、若干名が上下階の階段位置の間違いで、ランクIV評価となっているようである。この点は、この初期段階に全ての階段とEVを書くことで、間違いを防止できる。

なお、エスキスとも関連するが、階段とEVはセットで1コア内に納めると、エスキスも早くなり、作図も早くなる。採点は、減点法と推定しているのので、7×7グリッド(場合によっては7×6グリッド含む)内で、標準的な階段とEVを納めると、間違いが少なく減点されない図面となる。

また、管理用階段には、屋上へのPS、EPSを併せて計画すると、監理し易いPS、EPSの位置となり、また他のプランへの影響が少ないので、こちらも活用された方が良い。

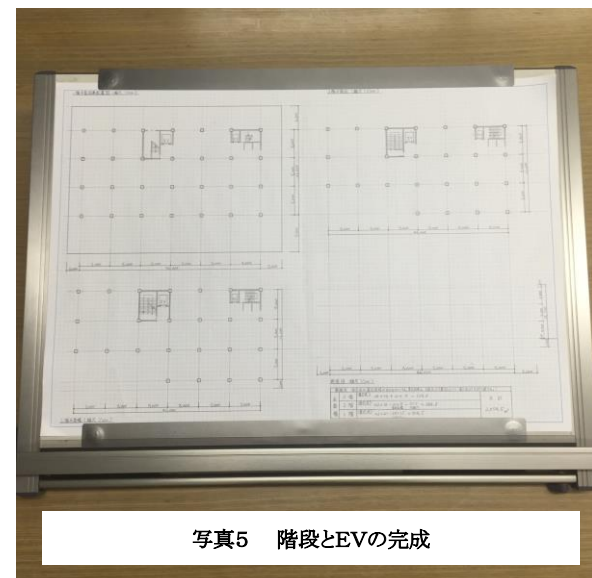


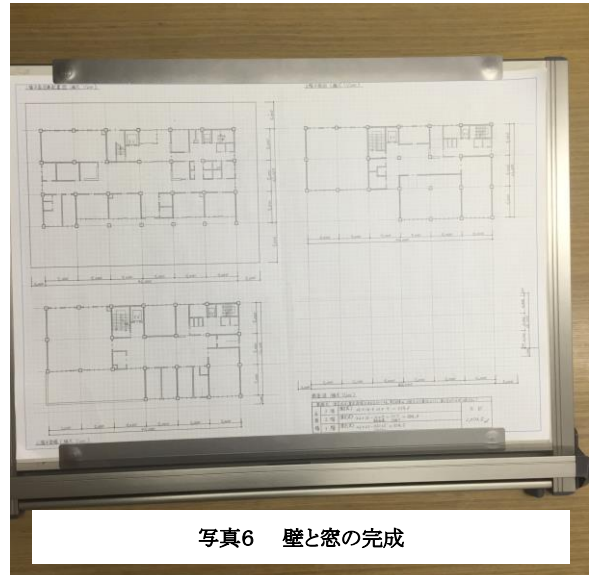
写真5 階段とEVの完成

⑥ 壁と窓の完成 (14:35~15:15)

1階、2階、3階の壁と窓を40分で完成させる。
1/400エスキスがきちんと完了しているので、この壁と窓は、単純にエスキスに基づき仕上げる作図となる。

ここも、よほどの理由がない限り、エスキス内容を変えないとした方がよい。なお、この段階でエスキスしながら作図をしなければならない状況であれば、ほぼランク I は無理と思った方がよい。

窓については、シングルラインとして、窓枠は、5mm単位でフリーハンドで書くと素早く書き上げることができる。



⑦ 扉・庇・出入口等の完成 (15:15~15:25)

1階、2階、3階の扉、庇、出入口等を10分で完成させる。
この段階で、ほぼ1階、2階、3階平面図の大きな作図は完了となる。

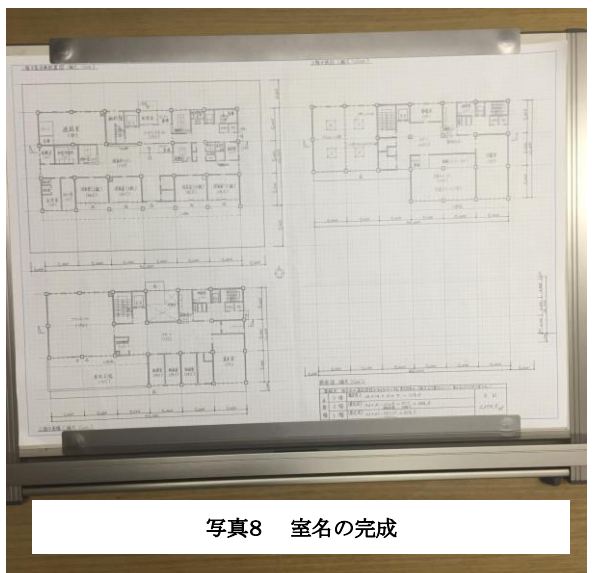
次の「断面図」完了後に平面図には「室名」を書き入れることとなるので、室名を書く場所が混同するトップライト(点線での記載)や事務室の机(人数指定のある事務室は、その人数分の机を書く方が望ましい)ことから、この段階でトップライトや机も書き込むとよい。この作図時間を含めても、10分はゆとりのある時間である。



⑧ 室名の完成 (15:25~15:40)

1階、2階、3階の室名を15分で完成させる。
室名は、課題文の室名と同じように正しく書く。「多機能トイレ」など書ききれない場合は、引き出し線により書き込む。

室名の下には、カッコ書きで面積を記載する。この面積も1/400エスキス段階で計算を終了させ、ここで電卓を叩くことはしない。



⑨ 断面図の完成 (15:40~16:10)

断面図を30分で完成させる。
ある程度の平面図が完成した段階で、断面図を完成させる。断面図は、1/400エスキス段階で決定した切断位置に基づき、基礎部分から、順次1階、2階、3階、屋上を仕上げていく。

この屋上に空調室外機、キュービクル&非常用自家発電機、太陽光発電パネル、屋上緑化をセットで書くことと決めておくと、1階の外構図や設備機械室を割愛できるので、短時間で作図できるようになる。

断面図には、事前の課題発表で公表された基礎構造、パンプデザイン、高天井等落下防止対策が記載されることとなる。記述内容と完全に一致しないと減点となるので注意を要する。

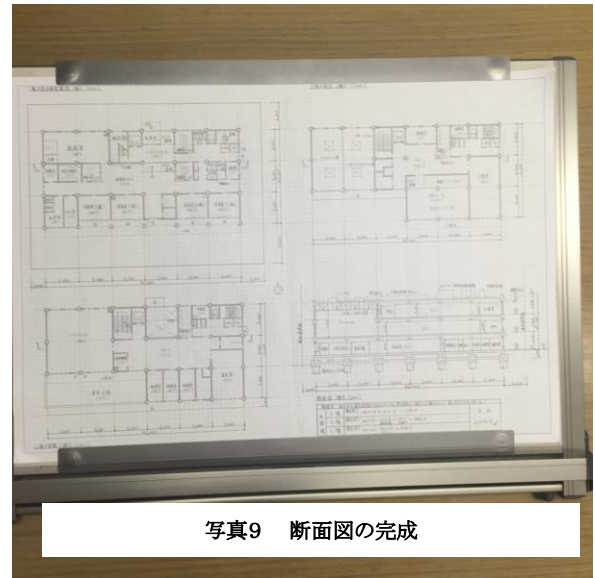


写真9 断面図の完成

⑩ 避難経路等の完成 (16:10~16:20)

避難経路等を10分で完成させる。
ここは、避難経路、防火シャッター等の平面図における便所、いす等の詳細以外の書き込みをする。詳細以外は全て書き込んである状況とする。

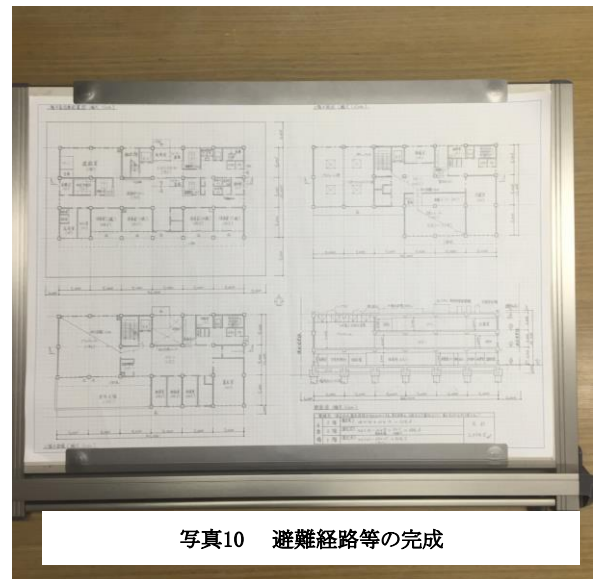


写真10 避難経路等の完成

⑪ 1階外構の完成 (16:20~16:40)

1階の外構(駐車場、駐輪場、植栽、タイル、屋外遊技場の遊具、道路からの出入口、水勾配等)について20分で完成させる。

最近のセンター標準解答例を見ると、この1階外構はかなり簡素化されている。主出入口、通用口、駐車場、駐輪場、植栽は○のみの記載で場所が分かれば良いような内容である。タイルも細かく書いていない状況で、水勾配のみとなっている。従って、時間が無い場合、簡素化して完成させても良いと判断できるが、印象度アップのため、時間があるならタイル等細かく記載した方が良い。

敷地周囲には隣地条件(歩道、道路、公園、集合住宅等の隣地境界線)を記載する。



写真11 1階外構の完成

⑫ 便所・机・いす等の細部完成 (16:40~17:00)

便所の便器、洗面器、小便器等や机、いす等の細部を20分で完成させる。

ここは、出題内容により書き込み時間が大きく異なる。特に、食堂や図書室に関して、人数の指定があり、その机やいすを書かないといけない条件では、かなりの時間が必要である。

ただし、ここは、時間が無い場合、フリーハンドにすると、ほぼ半分の時間に短縮できるので、最悪を想定して、フリーハンドも練習しておいた方がよい。フリーハンドにした場合、よほどスケールアウトしないなら、全体で印象点が-1点程度と推定している。最初からフリーハンドを想定し、その分の時間を見直しに回した方が、減点が少ない図面になると見ている。

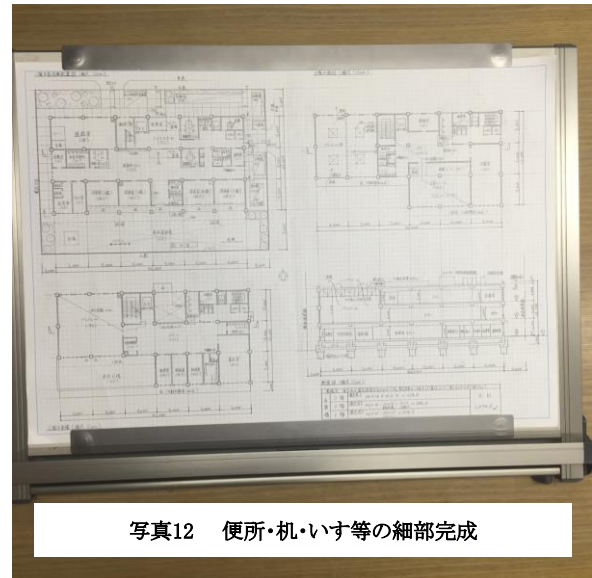


写真12 便所・机・いす等の細部完成

【まとめ】

上記、①~⑫をまとめると、下表の通りとなる。

1/400エスキスがしっかり完了していると、この3時間作図はそれほど難しくない。何度か同じ図面をトレースして、どこが簡略できるかを理解すれば、1ヶ月程度の訓練により、3時間で作図できるようになる。

なお、上記写真が見にくい場合は、予測課題2の作図解答2を参照下さい。

この後、17:00~17:30まで見直し時間となる(必ずミスは10個あると思って必死に間違いを探す)。

表1 本試験における3時間作図の時間割

作図内容	所要時間	試験時間	参考図面
① 配布資料	スタート	14:00	写真1
② 面積表の完成	5分	14:00~14:05	写真2
③ 通芯と寸法の完成	10分	14:05~14:15	写真3
④ 柱の完成	5分	14:15~14:20	写真4
⑤ 階段とEVの完成	15分	14:20~14:35	写真5
⑥ 壁と窓の完成	40分	14:35~15:15	写真6
⑦ 扉・庇・出入口等の完成	10分	15:15~15:25	写真7
⑧ 室名の完成	15分	15:25~15:40	写真8
⑨ 断面図の完成	30分	15:40~16:10	写真9
⑩ 避難経路等の完成	10分	16:10~16:20	写真10
⑪ 1階外構の完成	20分	16:20~16:40	写真11
⑫ 便所・机・いす等の細部完成	20分	16:40~17:00	写真12